

等にしつかり対
の施設が今後も
能できるよう、
業の多面的機能

原点

林山裕

やり、国も守り
りやつて、農を
とが大事なこと

開始する

現地に行く度
整備の技術はす
技術の蓄積はあるな、と痛
る一人である。
水管理の技術、
システムというも
地とともに次の
ちゃんと継承して
てはいけない、
つて頂いている
方である。
土地改良法につ
づいてもう一
度ある。

「トの面での改
たし、今年はす
をしているが、
寺のソフトの土
の改正が行われ
も、まさに「闘



一祝辭
土地改良の發展のために
内閣官房参与
元農林水産大臣 西川公也

内閣官房參事官

西川公也

らに去年、伸ばした。
ばすうえに、当初予算
伸ばせ、ということ
あつた。そういうこと
になつたかと思う。
今、元気のある土地改
良になつた。
二階幹事長のものすごい
力の入れようであつたの
で、2年間で財源が以前
の二倍になりました。
やる様に、ということで
ある。土地改良予算は、
係団体の調整をしつかり
私の仕事は、政府と関
係団体の調整をしつかり
伸ばせ、ということ
あつた。そういうこと
になつたかと思う。



——アヒルの水かきは二つ
としまで復帰してきて頂ければと思つて

アヒルの水かきは二つ
自民党参議院議員
金木重吉(会長) 謹啓
進藤 金日子

自民党参議院議員 全国水土重ネット会長会議

進藤
金日子



旨も踏まえ、力強い土地
改良区へ進んでいく必要
があると思う。
今申し上げたことも含
め、私は7つのチャレン

改良の重要性が書き込まれている。これからはスマート農業だと。このスマート農業を展開するにあたって、平成32年には、無人監視の農業機械の走行を実現することが掲げられている。それに対応した土地改良をしっかりやつていかないといけない。また、農業用水の管理にあたっても、ICTをしつかり利用しながら効率化しないといけないことも位置づけられている。こういったことに、我々はしつかりと対応していくかねはならないと考えていい。

私は昨年12月末に政治の道を志し、30年勤務した農林水産省を辞職致しました。1月に顧問に就任させて頂いて以来、全国を廻り、地域の皆様の声を聞かせて頂いているところである。お伺いした各地では、大変お忙しい中お集まり頂き、また、非常に温かくお迎え頂き、心から御礼申し上げる。ありがとうございます。

全国の土地改良区を廻らせて頂き、地域それぞれが直面されている様々な課題についてお話を伺っている。また、土地改良事業の関係だけではなく、農村の活性化の問題、また、農業農村を広く社会一般の皆さんとい

いうことについても幅広くお話を頂いている。関係皆様のご尽力で土地改良予算も回復してきている。闘いの成果が出てきている中、皆様は厳しい農業環境の中で、現在の農業農村の発展のため、そして次の世代へ引き継いでいくため、土地改良を推進すべく頑張っておられる、新たな闘いに挑んでおられる、と私は考えている。そのご努力が実を結ぶためには、安定的な予算の確保が必要で、事業を計画的に推進していくためには、更なる当初予算の回復が是非とも必要である。

旨も踏まえ、力強い土地改良区へ進んでいく必要があると思う。

今申し上げたことも含め、私は7つのチャレンジということを全国でお話させて頂いている。皆様方からも意見を頂戴して、「土地改良は未来への礎」をモットーに内容を充実させ、課題をひとつずつ解決できるように頑張って参りたい。

今後も全国を廻らせて頂き、現地の皆様の声をお伺いする等、来年の夏、皆様のご期待に応えて、「水かぎ候補」ではなく、「水かぎ」になれるようにしてかり頑張って参りたい。皆様の更なる温かいご指導と、絶大なるご声援をお願い申し上げる。

土地改良を推進し、農業村を元気にするため頑張ろう!



10

次の3地区の概要がこれまで紹介された。

事例発表は、仙台東土
地改良区・菅野司事務長
が、東日本大震災による
津波被害の農地の復旧・

事例発表

▽八代平野地区(熊本県・
八代平野北部土地改良

要請書（拔粹）



藤原岐阜県土連 会長が朗読

水土里ネットは、農業・農村、更には、我々自身が抱える課題をも直視し、国が示した農政の展開方向を踏まえ、女性の能力も活用しつつ積極的な貢献を果た